

介護保険施設等入所申込状況調査 の集計結果

令和8年7月
介護保険課

目次

1～5 目的、対象、期間、回収状況、回答者の属性	1
分析結果	2
6 結果	
(1) 定員及び入所者の状況	3
(2) 待機者の状況	4
① 待機者の集計	4
② [要介護度別] 待機者の状況	5
③ [待機期間別] 待機者の状況	6
④ [居所別] 待機者の状況	7
⑤ 居所が在宅の場合の介護者の状況	8
⑥ [圏域別] 待機者の状況	9
⑦ 空床発生時に、すぐに次の入所が進まないことがあるか	10
(3) 入所・入居者が定員に満たない理由	11
(4) 入所・入居者の将来の見込み	12
① 次期計画期間（令和6～8年）における入所申込者数の見込み	12
② 増えるの見込む理由	13
③ 同程度と見込む理由	14
④ 減少すると見込む理由	15
(5) 過去1年間の新規入所者の入所前の居場所	16
(6) 過去1年間の退去者の退去後の居場所	17

介護保険施設等入所申込状況調査集計結果

1 目的

介護保険施設等の入所申込状況を把握するとともに、介護サービス見込み量設定の基礎資料とするため

2 対象

特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護、介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設 [39事業所]

3 期間

令和8年3月27日～令和8年5月31日

4 回収状況

39件 [回答率：100%]

5 回答者の属性

区分	本集計結果の表記	対象事業所数	回答事業所数
特定施設入居者生活介護	特定施設	4	4
認知症対応型共同生活介護	G H	16	16
介護老人福祉施設	特養	10	10
地域密着型介護老人福祉施設	特養	9	9
合計 [回答率]		39	39 [100.0]

※ 本集計結果の（ ）内は、前回の数値を掲載しています

分析結果
定員及び入所者の状況
1. 入所率は高い水準を維持するも、前回調査より入所率が低下 ・ 前回調査時（令和5年4月1日現在）と比較して全体の入所率は低下(p3) ・ 要介護度別入居者の割合では、特定施設は要介護1、GHは要介護1～3、特養は要介護3～5が多い(p3、4) ・ 入所・入居者が定員に満たない理由としては、「申込者の在宅希望」が多く、次いで「申込者の医療ニーズが高く対応できなかったため」の割合が多い(p11)
待機者の状況
2. 待機者は特養で多いものの、前回調査より全体的に減少傾向にある ・ 待機者数は236人で、うち特養で157人と最も多い(p4) ・ 前回調査時（令和5年4月1日現在）と比較して193人減少（特定施設5人減、GH52人減、特養136人減）(p4) ・ 要介護3以上の待機者の割合は、全体の約65%(p5) ・ 待機期間は、「1年未満」が約半数（46.2%）を占め、前回調査時（令和5年4月1日現在）と比較して、入所までの期間は短期化傾向にあります。(p6) ・ 待機者の居所別では、「在宅」の割合が最も多い(p7) ・ サービス別では、「在宅」に次いで、特定施設では「介護老人保健施設」、特養では「病院」「介護老人保健施設」の割合が多い(p7) ・ 待機者の居所が「在宅」の場合の介護者の状況では、「同居の介護者」が最も多く、「同居の高齢介護者」もあわせると約72%となる(p8)
入所・入居者の将来の見込み
3. 入所申込者数は減少と見込む事業所が多く、減少を見込む理由としてはサ高住や有料老人ホームの増加が多い（行き先の分散化） ・ 入所申込者数は、特定施設では「同程度で推移する」、GHと特養では「減少する」と見込んでいる事業所が多い(p12) ・ 入所申込者数が「増えていく」と見込む理由としては、「家族等の介護がない高齢者の増加」「重度要介護者の増加」が多い(p13) ・ 入所申込者数が「同程度で推移する」と見込む理由としては、「家族等の介護がない高齢者の増加」「重度要介護者の増加」が多い(p14) ・ 入所申込者数が「減少する」と見込む理由としては、「サ高住や有料老人ホームの増加」「サ高住や有料老人ホームへの重度要介護の入居者増加」が多い(p15)

6 結果（令和8年4月1日現在）

（１）定員及び入所者の状況

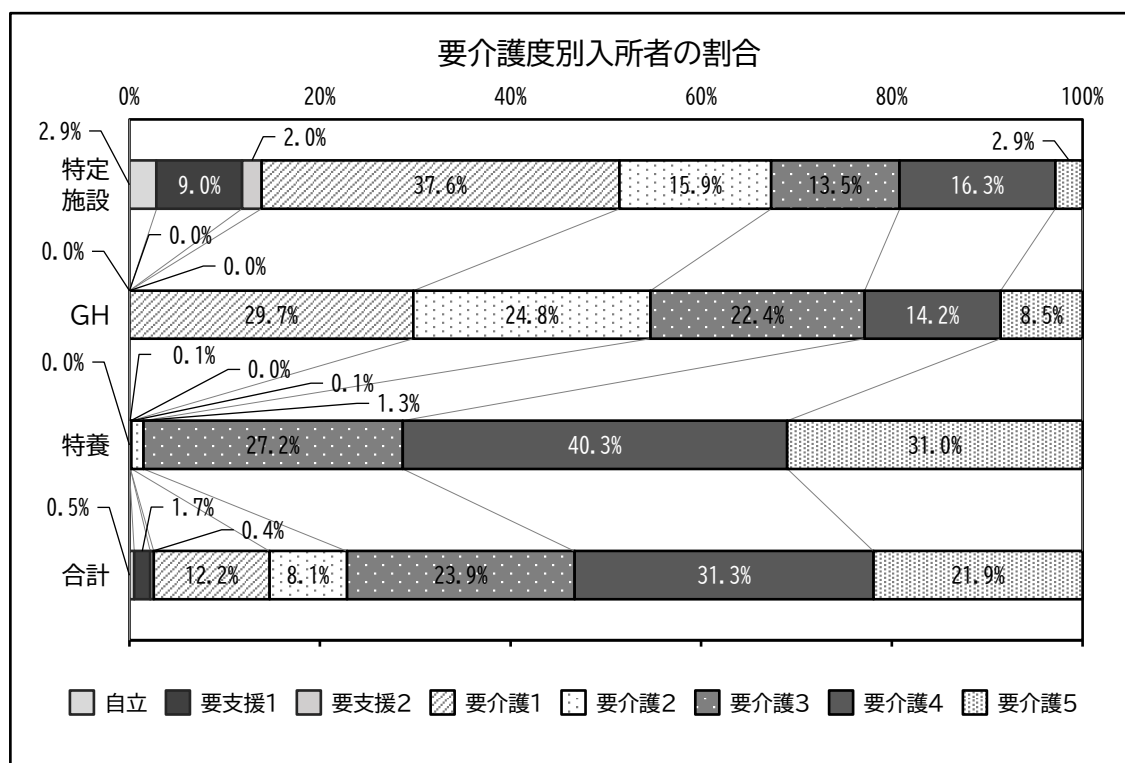
（単位：人、％）

	特定施設	GH	特養	合計
定員	273 (273)	260 (330)	937 (992)	1,470 (1,595)
入所者数	245 (242)	246 (321)	875 (941)	1,366 (1,504)
入所率	89.7% (88.6%)	94.6% (97.3%)	93.4% (94.9%)	92.9% (94.3%)

（単位：人、％）

	特定施設	GH	特養	合計
自立	7 2.9% 	0 0.0%	0 0.0%	7 0.5% 
要支援1	22 9.0% 	0 0.0%	1 0.1%	23 1.7% 
要支援2	5 2.0% 	0 0.0%	0 0.0%	5 0.4% 
要介護1	92 37.6% 	73 29.7% 	1 0.1%	166 12.2% 
要介護2	39 15.9% 	61 24.8% 	11 1.3%	111 8.1% 
要介護3	33 13.5% 	55 22.4% 	238 27.2% 	326 23.9% 
要介護4	40 16.3% 	35 14.2% 	353 40.3% 	428 31.3% 
要介護5	7 2.9% 	21 8.5% 	271 31.0% 	299 21.9% 
申請中・不明	0 0.0%	1 0.4% 	0 0.0%	1 0.1% 
合計	245 100.0%	246 100.0%	875 100.0%	1,366 100.0%

- 全体の入所率は92.9%となっており、前回調査時（令和5年4月1日現在）と比較して低下しています。
- 施設区分別にみると、特定施設は他のサービスより低い水準で推移しているものの、わずかに改善しています。
- 一方で、GH・特養はいずれも前回より入所率が低下しています。



- ・ 前回介護度別入居者の割合では、特定施設は要介護1、GHは要介護1～3、特養は要介護3～5が多くなっています。

(2) 待機者の状況

① 待機者数の集計

(単位：人)

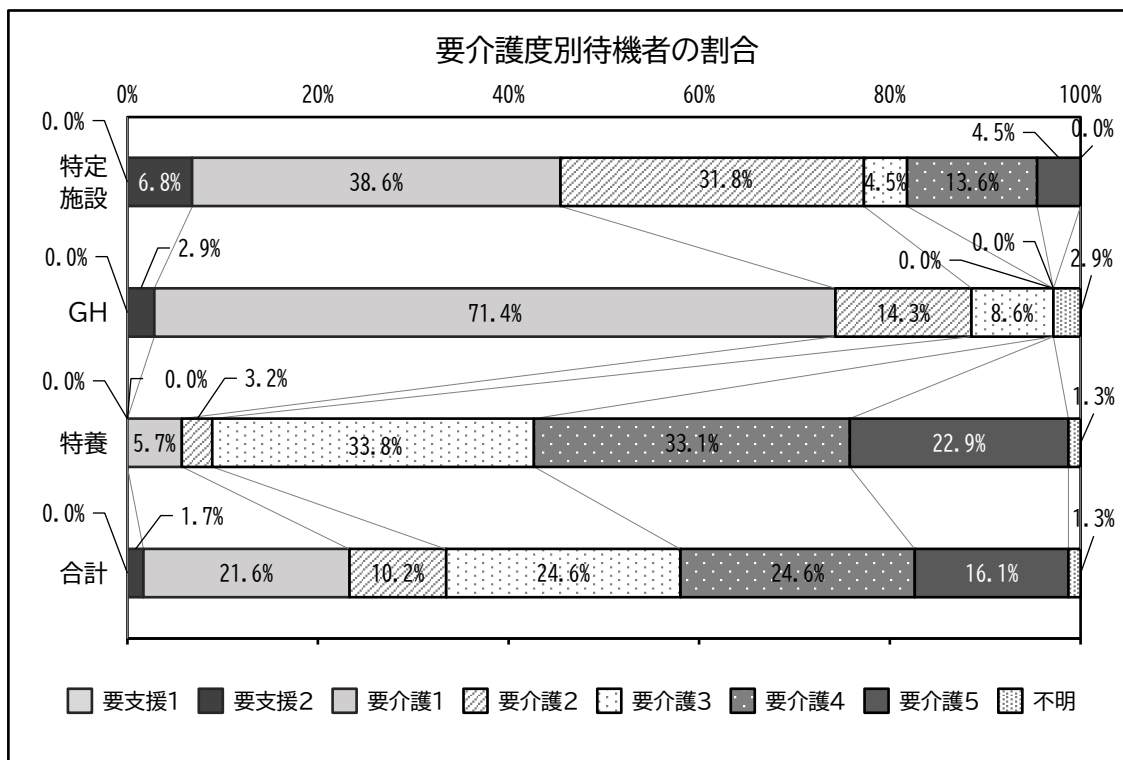
	特定施設	GH	特養	合計
単純集計結果	67	57	358	482
重複データ数	1	3	84	88
資格喪失者	9	2	40	51
不明	10	14	32	56
既入所者	3	3	45	51
待機者数	44 (49)	35 (87)	157 (293)	236 (429)

- ・ 待機者数は236人となっており、前回調査時と比較して193人減少（特定施設5人減、GH52人減、特養136人減）しています。
- ・ 施設ごとの待機者数は、特養で最も多く157人となっています。

② 「要介護度別」待機者の状況

(単位：人、％)

	特定施設	GH	特養	合計
要支援1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
要支援2	3 6.8%	1 2.9%	0 0.0%	4 1.7%
要介護1	17 38.6%	25 71.4%	9 5.7%	51 21.6%
要介護2	14 31.8%	5 14.3%	5 3.2%	24 10.2%
要介護3	2 4.5%	3 8.6%	53 33.8%	58 24.6%
要介護4	6 13.6%	0 0.0%	52 33.1%	58 24.6%
要介護5	2 4.5%	0 0.0%	36 22.9%	38 16.1%
不明	0 0.0%	1 2.9%	2 1.3%	3 1.3%
合計	44 100.0%	35 100.0%	157 100.0%	236 100.0%

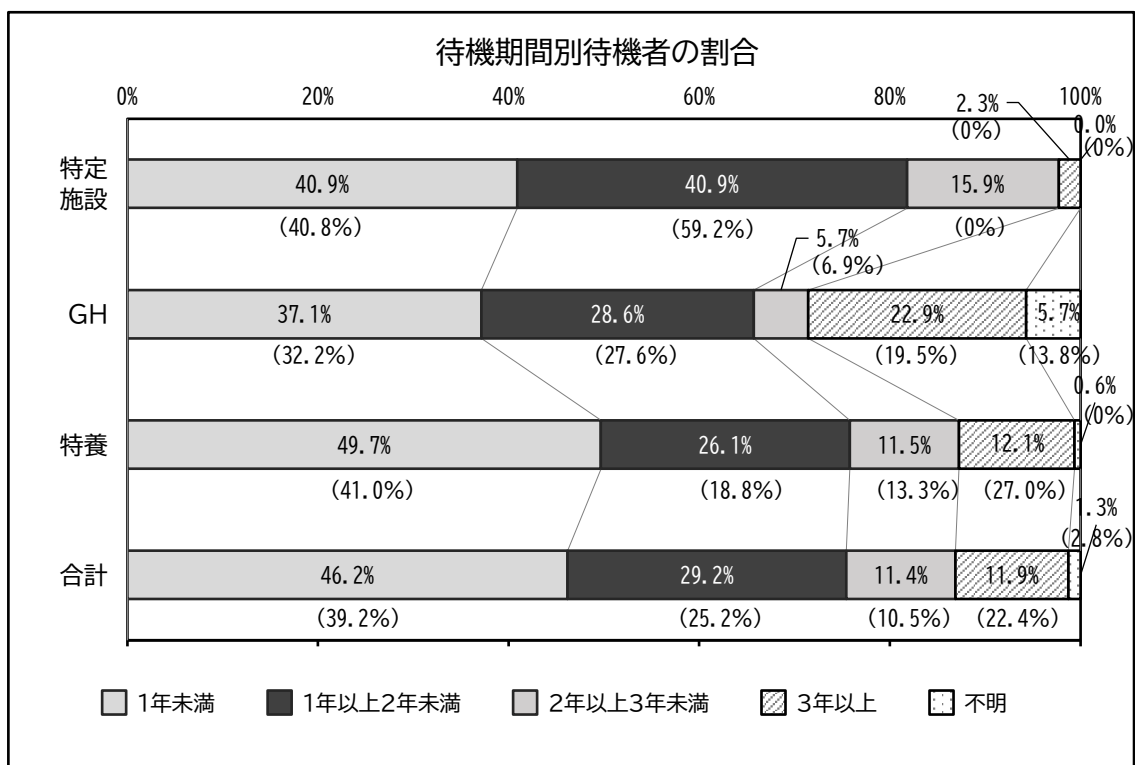


- ・ 要介護3以上の待機者の割合は、全体の約65%となっています。
- ・ サービス別では、特定施設、GHで要介護1、特養で要介護4が最も多くなっています。

③ 【待機期間別】 待機者の状況

(単位：人、％)

	特定施設	GH	特養	合計
1年未満	18 40.9%	13 37.1%	78 49.7%	109 46.2%
1年以上2年未満	18 40.9%	10 28.6%	41 26.1%	69 29.2%
2年以上3年未満	7 15.9%	2 5.7%	18 11.5%	27 11.4%
3年以上	1 2.3%	8 22.9%	19 12.1%	28 11.9%
不明	0 0.0%	2 5.7%	1 0.6%	3 1.3%
合計	44 100.0%	35 100.0%	157 100.0%	236 100.0%

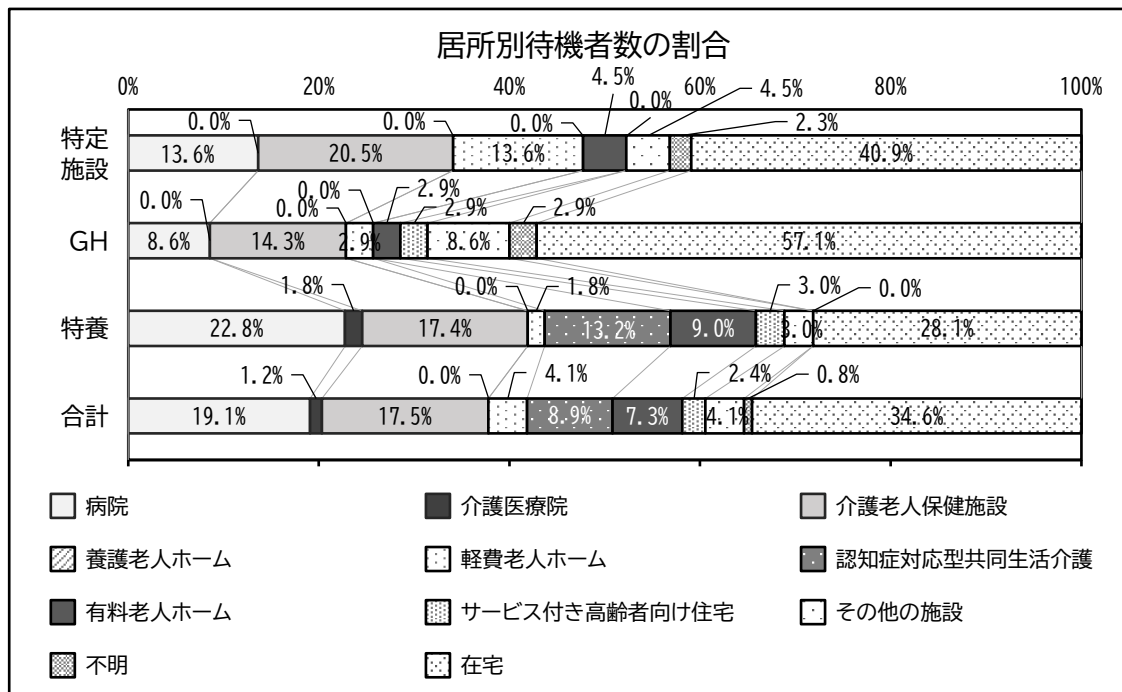


- 待機期間は、「1年未満」が約半数（46.2％）を占め、前回調査時（令和5年4月1日現在）と比較して、入所までの期間は短期化傾向にあります。
- サービス別では、GHで「3年以上」の待機者が22.9％と多くなっています。

④ 【居所別】 待機者の状況

(単位：人、％)

	特定施設	GH	特養	合計
病院	6 13.6%	3 8.6%	38 22.8%	47 19.1%
介護医療院	0 0.0%	0 0.0%	3 1.8%	3 1.2%
介護老人保健施設	9 20.5%	5 14.3%	29 17.4%	43 17.5%
養護老人ホーム	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
軽費老人ホーム	6 13.6%	1 2.9%	3 1.8%	10 4.1%
認知症対応型共同生活介護	0 0.0%	0 0.0%	22 13.2%	22 8.9%
有料老人ホーム	2 4.5%	1 2.9%	15 9.0%	18 7.3%
サービス付き高齢者向け住宅	0 0.0%	1 2.9%	5 3.0%	6 2.4%
その他の施設	2 4.5%	3 8.6%	5 3.0%	10 4.1%
不明	1 2.3%	1 2.9%	0 0.0%	2 0.8%
在宅	18 40.9%	20 57.1%	47 28.1%	85 34.6%
在宅(うち要介護3以上)	1	1	39	41
合計	44 100.0%	35 100.0%	167 100.0%	246 100.0%

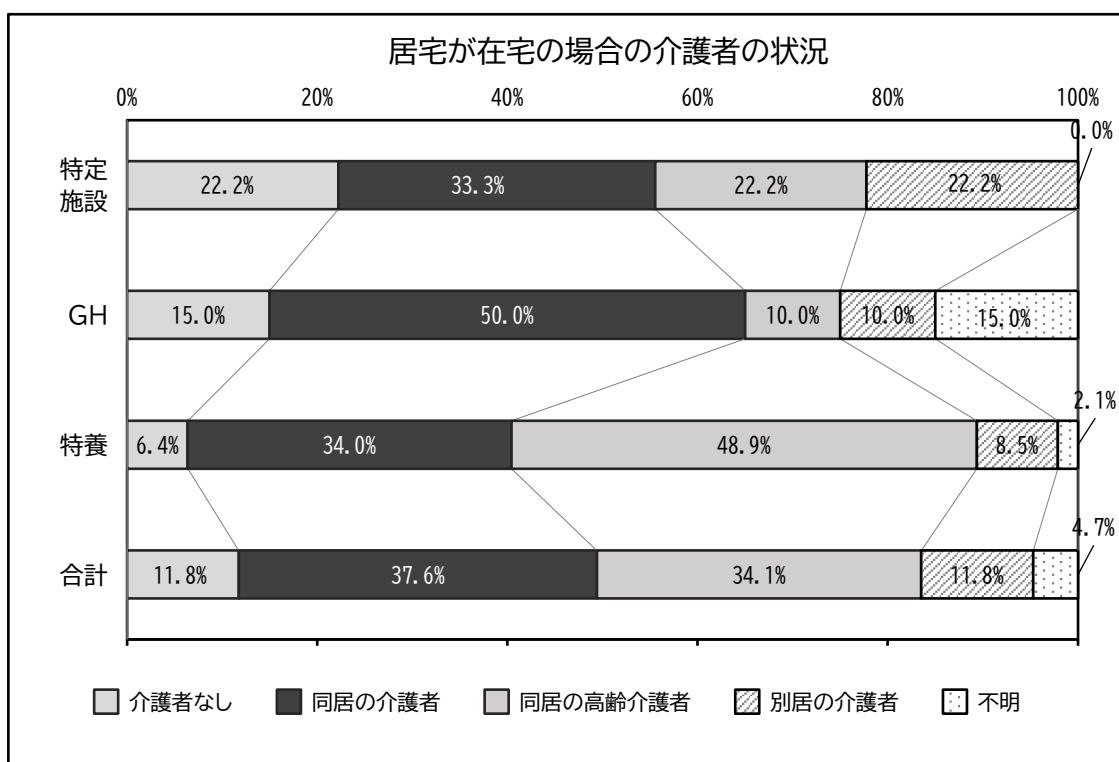


- ・ 待機者の居所別では、「在宅」の割合が最も多くなっています。
- ・ サービス別では、「在宅」に次いで、特定施設では、「介護老人保健施設」、特養では「病院」「介護老人保健施設」の割合が多くなっています。
- ・ 在宅で要介護3以上の待機者は、特養が最も多く、39人となっています。

⑤ 居所が在宅の場合の介護者の状況

(単位：人、％)

	特定施設	GH	特養	合計
介護者なし	4 22.2%	3 15.0%	3 6.4%	10 11.8%
同居の介護者	6 33.3%	10 50.0%	16 34.0%	32 37.6%
同居の高齢介護者	4 22.2%	2 10.0%	23 48.9%	29 34.1%
別居の介護者	4 22.2%	2 10.0%	4 8.5%	10 11.8%
不明	0 0.0%	3 15.0%	1 2.1%	4 4.7%
合計	18 100.0%	20 100.0%	47 100.0%	85 100.0%

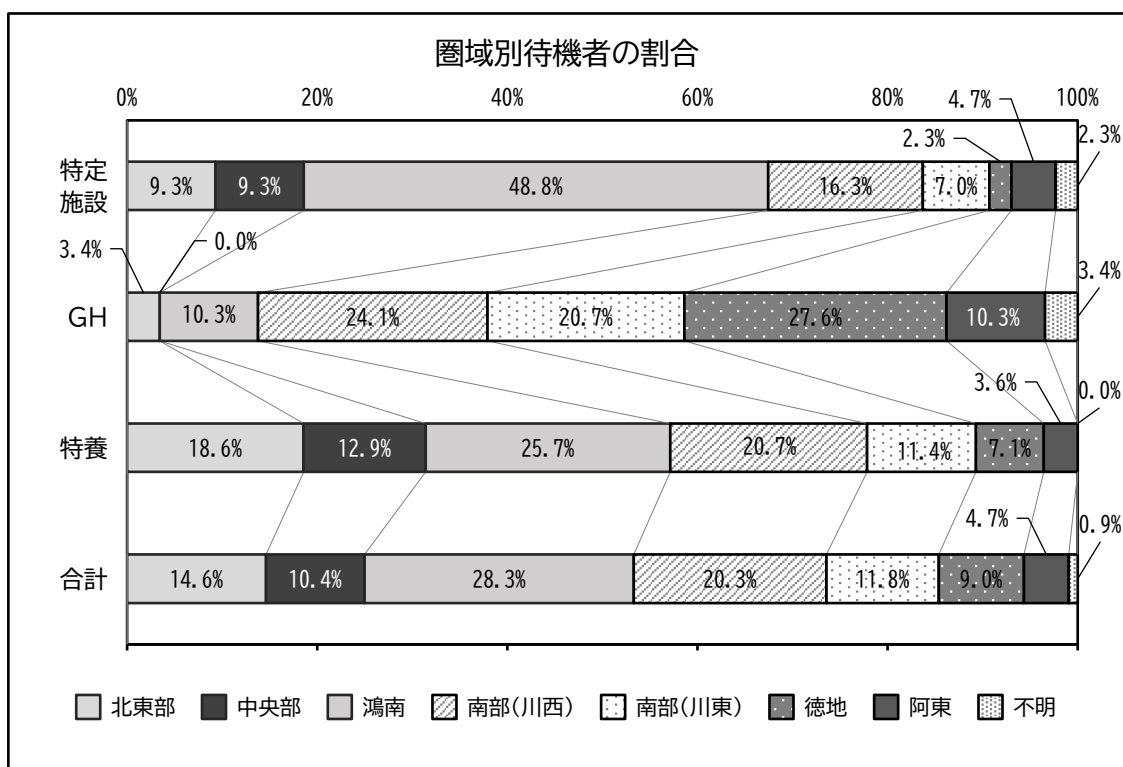


- 待機者の居所が在宅の場合の介護者の状況では、「同居の介護者」が最も多く「同居の高齢介護者」もあわせると約72%となっています。
- 居所が在宅で「介護者なし」の10人のうち、要介護3以上の待機者は3人で、すべて特養となっています。

⑥ 【圏域別】待機者の状況

(単位：人、％)

	特定施設	GH	特養	合計
北東部	4 9.3%	1 3.4%	26 18.6%	31 14.6%
中央部	4 9.3%	0 0.0%	18 12.9%	22 10.4%
鴻南	21 48.8%	3 10.3%	36 25.7%	60 28.3%
南部(川西)	7 16.3%	7 24.1%	29 20.7%	43 20.3%
南部(川東)	3 7.0%	6 20.7%	16 11.4%	25 11.8%
徳地	1 2.3%	8 27.6%	10 7.1%	19 9.0%
阿東	2 4.7%	3 10.3%	5 3.6%	10 4.7%
不明	1 2.3%	1 3.4%	0 0.0%	2 0.9%
合計	43 100.0%	29 100.0%	140 100.0%	212 100.0%

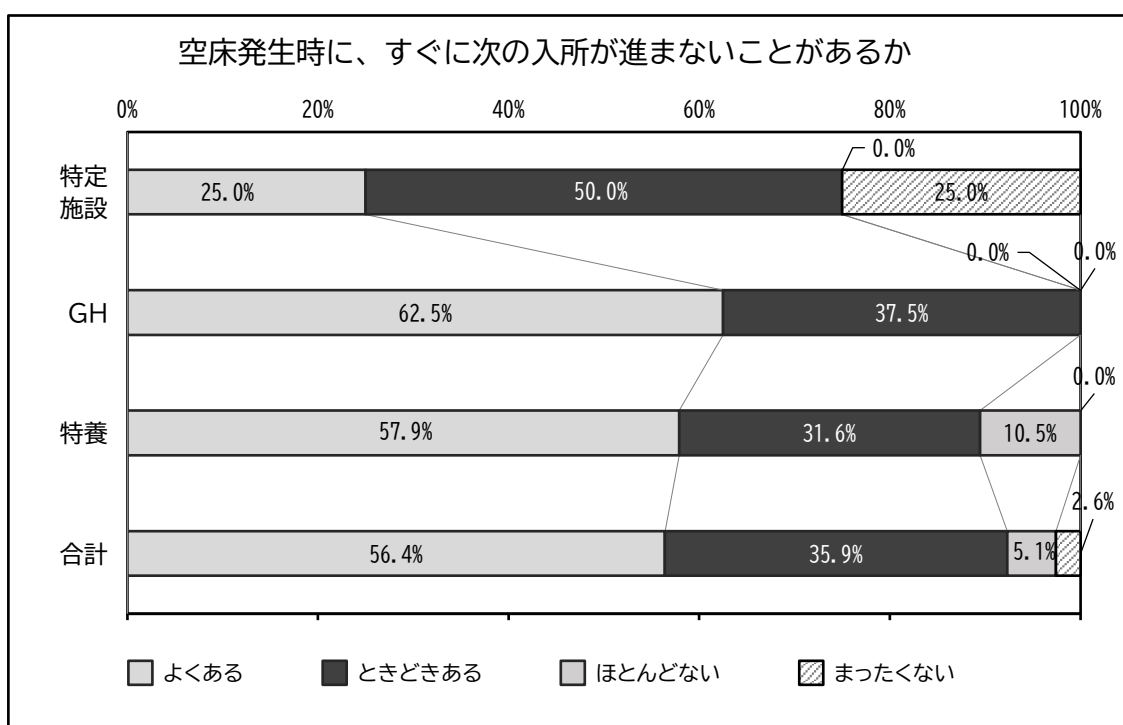


- ・ 圏域別の待機者では、「鴻南」「南部(川西)」の割合が高くなっています。

⑦ 空床発生時に、すぐに次の入所が進まないことがあるか

(単位：件、％)

	特定施設	GH	特養	合計
よくある	1 25.0%	10 62.5%	11 57.9%	22 56.4%
ときどきある	2 50.0%	6 37.5%	6 31.6%	14 35.9%
ほとんどない	0 0.0%	0 0.0%	2 10.5%	2 5.1%
まったくない	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.6%
合計	4 100.0%	16 114.3%	19 73.1%	39 97.5%



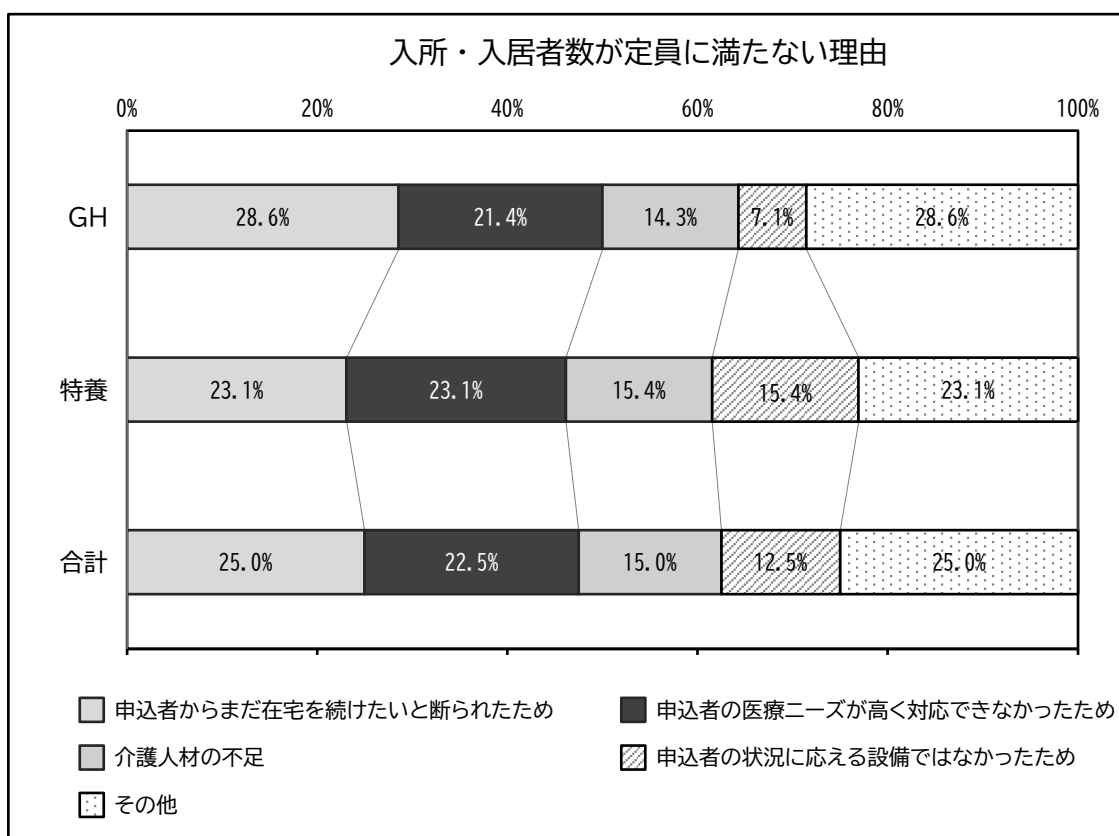
- 空床が発生した時に、すぐに入所が進まないことが「よくある」事業所が56.4%で、「ときどきある」もあわせると92.3%となっています。
- 待機者がいるにもかかわらず入所に至らない主な理由としては、
 - 複数施設への申込みや将来に備えた「お守り的な申込み」が多いこと
 - 連絡時点で既に他施設へ入所している、または在宅生活の継続を希望するケースが見られること
 - 入院中や医療的対応が必要な状況などにより、入所時期の調整が必要となる場合があること
 - 家族の事情や費用面、立地条件等を理由に入所に至らない場合があることなどが挙げられます。

(3) 入所・入居者が定員に満たない理由

(過去1年間で一時的な入院等の空床ではなく、利用率が低下した事業所のみ、複数回答可)

(単位：件、%)

	特定施設	GH	特養	合計
申込者からまだ在宅を続けたいと断られたため	0 0.0%	4 28.6%	6 23.1%	10 25.0%
申込者の医療ニーズが高く対応できなかったため	0 0.0%	3 21.4%	6 23.1%	9 22.5%
介護人材の不足	0 0.0%	2 14.3%	4 15.4%	6 15.0%
申込者の状況に応える設備ではなかったため	0 0.0%	1 7.1%	4 15.4%	5 12.5%
その他	0 0.0%	4 28.6%	6 23.1%	10 25.0%
合計	0 0.0%	14 100.0%	26 100.0%	40 100.0%



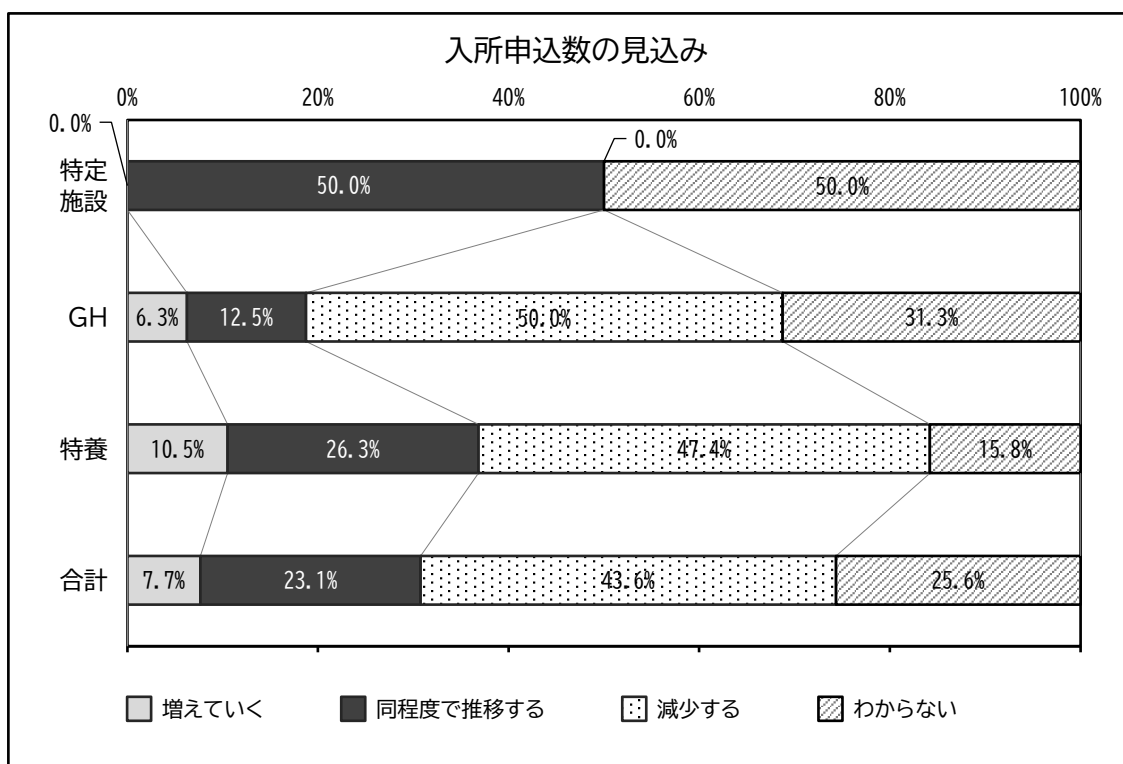
- ・ 入所・入居者が定員に満たない理由としては、「申込者の在宅希望」が多く、次いで「申込者の医療ニーズが高く対応できなかったため」となっています。
- ・ その他としては、費用的な問題や、有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅等との競合、申込者・待機者の減少の理由がありました。

(4) 入所・入居者の将来の見込み

① 次期計画期間中（令和9～11年）における入所申込数の見込み

(単位：件、%)

	特定施設	GH	特養	合計
増えていく	0 0.0%	1 6.3%	2 10.5%	3 7.7%
同程度で推移する	2 50.0%	2 12.5%	5 26.3%	9 23.1%
減少する	0 0.0%	8 50.0%	9 47.4%	17 43.6%
わからない	2 50.0%	5 31.3%	3 15.8%	10 25.6%
合計	4 100.0%	16 100.0%	19 100.0%	39 100.0%

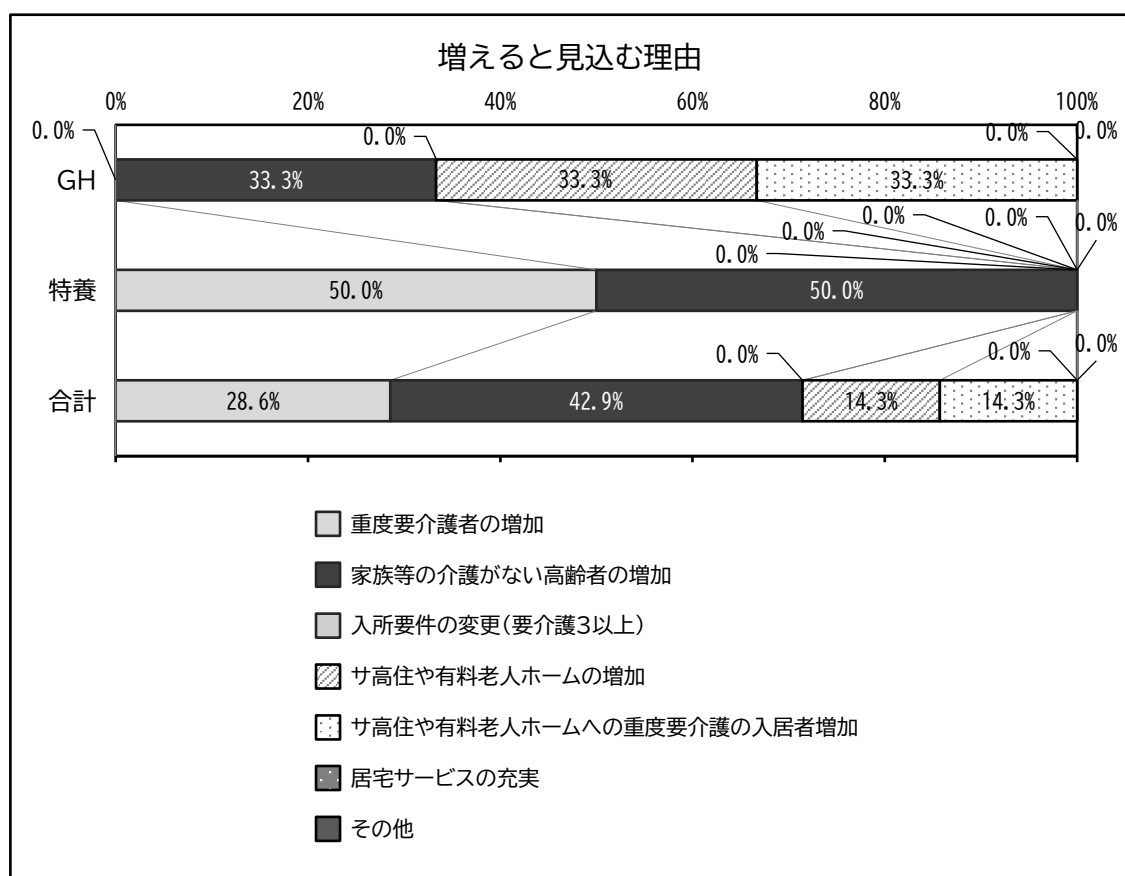


- 入所申込者数は、特定施設では「同程度で推移する」、GHと特養では「減少する」と見込んでいる事業所が多くなっています。

② 増えると見込む理由（複数回答可）

（単位：件、％）

	特定施設	GH	特養	合計
重度要介護者の増加	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	2 28.6%
家族等の介護がない高齢者の増加	0 0.0%	1 33.3%	2 50.0%	3 42.9%
入所要件の変更(要介護3以上)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
サ高住や有料老人ホームの増加	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	1 14.3%
サ高住や有料老人ホームへの重度要介護の入居者増加	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	1 14.3%
居宅サービスの充実	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	0 0.0%	3 100.0%	4 100.0%	7 100.0%

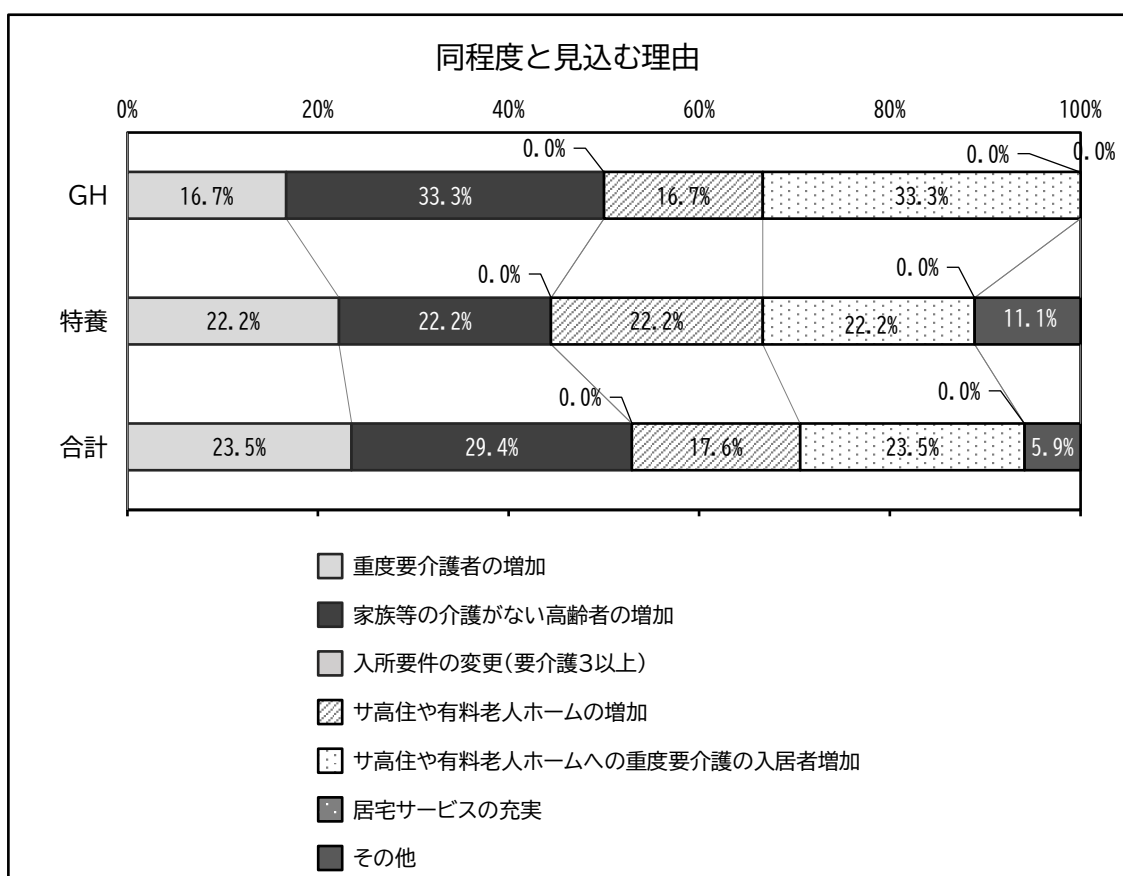


- 入所申込者数が増えると見込む理由としては、「家族等の介護がない高齢者の増加」「重度要介護者の増加」が多くなっています。

③ 同程度と見込む理由（複数回答可）

（単位：件、％）

	特定施設	GH	特養	合計
重度要介護者の増加	1 50.0%	1 16.7%	2 22.2%	4 23.5%
家族等の介護がない高齢者の増加	1 50.0%	2 33.3%	2 22.2%	5 29.4%
入所要件の変更(要介護3以上)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
サ高住や有料老人ホームの増加	0 0.0%	1 16.7%	2 22.2%	3 17.6%
サ高住や有料老人ホームへの重度要介護の入居者増加	0 0.0%	2 33.3%	2 22.2%	4 23.5%
居宅サービスの充実	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	1 5.9%
合計	2 100.0%	6 100.0%	9 100.0%	17 100.0%

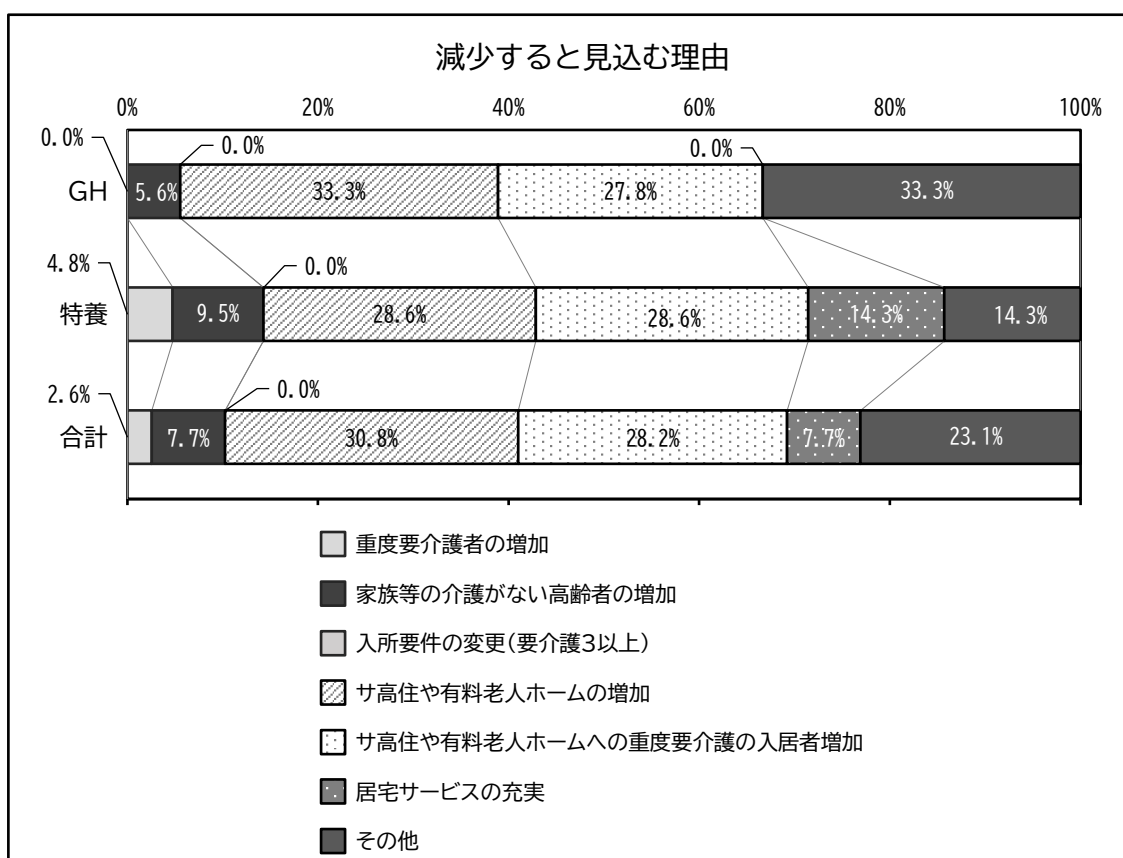


- 入所申込者数が同程度と見込む理由としては、「家族等の介護がない高齢者の増加」「重度要介護者の増加」が多くなっています。

④ 減少すると見込む理由（複数回答可）

（単位：件、％）

	特定施設	GH	特養	合計
重度要介護者の増加	0 0.0%	0 0.0%	1 4.8%	1 2.6%
家族等の介護がない高齢者の増加	0 0.0%	1 5.6%	2 9.5%	3 7.7%
入所要件の変更(要介護3以上)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
サ高住や有料老人ホームの増加	0 0.0%	6 33.3%	6 28.6%	12 30.8%
サ高住や有料老人ホームへの重度要介護の入居者増加	0 0.0%	5 27.8%	6 28.6%	11 28.2%
居宅サービスの充実	0 0.0%	0 0.0%	3 14.3%	3 7.7%
その他	0 0.0%	6 33.3%	3 14.3%	9 23.1%
合計	0 0.0%	18 100.0%	21 100.0%	39 100.0%



- 入所申込者数が減少すると見込む理由としては、「サ高住や有料老人ホームの増加」「サ高住や有料老人ホームへの重度要介護の入居者増加」が多くなっています。

(5) 過去1年間の新規入所者の入所前の居場所

(単位：件、%)

	特定施設	GH	特養	合計
自宅(※兄弟・子ども・親戚等の家含む)	18 42.9%	30 45.5%	95 23.9%	143 28.3%
住宅型有料老人ホーム	1 2.4%	1 1.5%	36 9.1%	38 7.5%
軽費老人ホーム(特定施設除く)	3 7.1%	2 3.0%	0 0.0%	5 1.0%
サービス付き高齢者向け住宅(特定施設除く)	0 0.0%	7 10.6%	8 2.0%	15 3.0%
認知症対応型共同生活介護	2 4.8%	5 7.6%	19 4.8%	26 5.1%
特定施設	0 0.0%	1 1.5%	2 0.5%	3 0.6%
介護老人保健施設	6 14.3%	9 13.6%	37 9.3%	52 10.3%
介護医療院	0 0.0%	1 1.5%	1 0.3%	2 0.4%
介護老人福祉施設	0 0.0%	3 4.5%	10 2.5%	13 2.6%
地域密着型介護老人福祉施設	0 0.0%	1 1.5%	9 2.3%	10 2.0%
病院・診療所(一時的な入院を除く)	12 28.6%	6 9.1%	150 37.8%	168 33.3%
その他	0 0.0%	0 0.0%	30 7.6%	30 5.9%
把握していない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	42 100.0%	66 100.0%	397 100.0%	505 100.0%

- 新規入所者の入所前の居場所では、「病院・診療所」「自宅」が多くなっており、医療・在宅からの流入が主となっています。

(6) 過去1年間の退去者の退去後の居場所

(単位：件、％)

	特定施設	GH	特養	合計
自宅(※兄弟・子ども・親戚等の家含む)	1 2.5%	10 12.0%	3 0.8%	14 2.8%
住宅型有料老人ホーム	1 2.5%	2 2.4%	3 0.8%	6 1.2%
軽費老人ホーム(特定施設除く)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
サービス付き高齢者向け住宅(特定施設除く)	0 0.0%	1 1.2%	1 0.3%	2 0.4%
認知症対応型共同生活介護	0 0.0%	1 1.2%	2 0.5%	3 0.6%
特定施設	0 0.0%	1 1.2%	1 0.3%	2 0.4%
介護老人保健施設	1 2.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.2%
介護医療院	0 0.0%	7 8.4%	2 0.5%	9 1.8%
上記を除く病院・診療所(一時的な入院除く)	19 47.5%	21 25.3%	63 16.8%	103 20.7%
介護老人福祉施設	4 10.0%	12 14.5%	3 0.8%	19 3.8%
地域密着型介護老人福祉施設	0 0.0%	2 2.4%	9 2.4%	11 2.2%
その他	0 0.0%	1 1.2%	0 0.0%	1 0.2%
死亡	14 35.0%	25 30.1%	287 76.7%	326 65.6%
把握していない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	40 100.0%	83 100.0%	374 100.0%	497 100.0%

- 退去者の退去後の居場所としては、「死亡」、次いで「病院・診療所」が多くなっています。